



ROTARY INTERNATIONAL

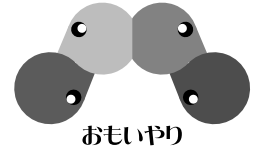
# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

OFFICE OF GOVERNOR OF DISTRICT NO.2650



CHOHEI HASHIMOTO

ABS BUILDING  
ANEKOJI KAWARAMACHI HIGASHI NAKAGYOKU  
KYOTO, JAPAN



No. 2 August 1, 2007

ガバナー月信 第2信 (平成19年8月1日)

第2650地区 ロータリークラブ

国際ロータリー 第2650地区ガバナー

会長・幹事・みなさまへ

橋本長平

## ●ロータリーと会員増強●

### 10年後のクラブと活力を見据えて

今月は「会員増強および拡大月間」です。毎年8月に職業分類表を新しく作成し直し、バランスのとれたメンバー構成になるように工夫しているのとリンクしています。一業種一会員という厳しい会員組織作りの規範はなくなりましたが、今でも一業種一会員制の良質な思考法はロータリーに残っております。それは、ロータリーでは職業奉仕を本質としており、各ロータリアンは各業種の代表であり逆に各業界においてそのロータリアンはロータリーを代表しているからであります。

ウィルキンソン R.I. 会長は、国際協議会で次の様に述べられました。「私たちは会員増強を通じて愛を分かちあいます。どんなに多くの業績を数え上げてみたところで新しい会員を増やし、既存会員を維持し続けることが出来なければ、ロータリーは生き残れません。一中略一ロータリーへの勧誘が必ずしもたやすく運ばないことは承知しています。断られることの方が多く、断られれば誰しもが落胆するものです。しかし断られることを当たり前として、再度誘う好機を伺い、また勧誘に応じてもらえそうな次の候補者へと焦点を移す時期を知ることが大切です。二度目三度目いや四度目の勧誘でやっと「イエス」と言ってくれる場合もあり

ます。ロータリーは、この「イエス」を皆様に求めています。新会員なくして他を語るわけにはまいりません。何故なら私たちの活動がどんなに立派で尊いものであったとしても新しい会員がいなければ、ロータリーは数十年のうちに消滅してしまうからです。もっと小規模な奉仕クラブの中には既にそのような残念な結果を招いたところも多くあります。」と。

R.I. 会長は、ロータリアンの数が全世界で120万人台になってから伸び悩んでいる現状を眼の前にして、ロータリーのサバイバル戦略として、会員増強を強く訴えられています。彼は、R.I. 会長賞の必須要件として2008年3月31日までに各クラブにつき会員純増1名の達成を掲げております。全世界には、3万2000余のロータリークラブが存在しますので R.I. 会長賞のこの必須条件を全てのクラブが達成出来れば来年には3万2000人の会員増が見込まれます。彼は、掛け声だけでなく2007-2008年度の会員増強会議を7月のフィラデルフィア会議に始まって、8月24日、25日のサンノゼ会議までカナダとアメリカで前後7回開催されることになっています。更に彼は、各会員が少なくとも1名の新会員をロータリーへもたらすことでロータリーの会員増強に力を入れるようロータリアンに奨励し、